

お寺のデイサービス

還る家ともに

かえるいえ

生と老いと病と死と、
喜びも悲しみも、ともに歩みたい…
誰もがいつでも
心の深呼吸ができる場所

〒244-0002

横浜市戸塚区矢部町125

電話 045-881-0348

FAX 045-881-0379

E-mail@zenryouji.jp

http://www.zenryouji.jp

発行責任 善了寺還る家ともに

還る家 ともに日誌

最近、鈴木さんが足取りもおぼつかなくなり、どうもうつむきかげんで、表情も硬くなってしまった。そんな時、鈴木さんが「東京へ行こう」と言われたのでご家族に伝えると、以前は、この時期『世界欄展』に行っておられたことがわかりました。でも、デイサービス中にらん展に行くわけには行きません。鈴木さんに元気になってもらいたい、その一心で、スタッフで話し合った結果は、「介護保険外で、鈴木さんが、デイがお休みの時に、非番の職員で、ボランティアで行こう！」



当日は、この日デイがお休みの方2名もお誘いしてで行きました。途中、築地本願寺にも参拝し、インド洋式の本堂に歓声。世界らん展では、お見事な蘭・蘭・蘭で、気持ちも表情も、視線もラン・ラン・ラン。想像を上回る笑顔の連続で、3名の喜ばれる言葉は、私たちに幸せを与えてくれました。

鈴木さんの奥さんが皆のらん展のチケットを用意してくださったことに、大変感謝しています。

新スタッフあいさつ

この度、新しくスタッフとなりました、吉田彩と申します。一年ほど前に「お寺のデイサービスで、ボランティアを募集している」ということを知り、書道や、おしゃべりをしに、参加させていただいていました。そのうちに、利用されている方々、デイサービスを支える、全ての方々の暖かさに触れ、ここで働きたいと思うようになりました。まだまだ分からないことだらけですが、「今日もお会いできてよかった」という気持ちと、皆様の笑顔とともに一日一日を大切に過ごしていきたいと思っています。どうぞ、よろしく申し上げます。



吉田 彩

年間行事について

昨年度は、運動会や夏祭りなど、一月に一回季節に応じたものを企画し行ってきました。今年は、日頃時間を共に過ごす中で出たニーズに重点を置こうと考えています。普段の何気ない会話の中から、本当はこんなことがしたかった、してみたいということをクリックアップし、そのやりたい事を実現できるよう、努めてまいりたいと思います。スタッフ側からの提案もたくさんしていくつもりですが、利用者さん・ご家族の皆さんもやりたい事を気兼ねせずに言ってくださいね。

編集後記

認知症のおじいさん。いつも、引き出しをあけたり、押入れの戸をあけたりして探し物。ボヤを出してしまったから、禁断になってしまったタバコを探しているのか？口寂しいから饅頭を探しているのか？町内会長時代の書類を探しているのか？お目当てが見つかったら、ソファにゆったり座ってお茶を飲む。ところが先日、送迎中に私が「今日も無事終わりましたね」と、ため息をついたら「無事と一言で言うけれどあんたがどれだけ気を使っているか知れないよなあ」と。泣かせますよね！1日の疲れなんて、吹っ飛びますヨ！認知症とは、人の痛みを知って認めることが出来ることですね。坊

ボランティアさん 敬称略

中嶋 芳江	秦野かねよ
安藤 信子	竹中 秀子
西岡美都里	寺島 美代
渡井 敏子	朝倉 好子
別府与志子	濱崎 芳子
市野和歌子	弓削 福子
矢口 和子	秦野 雅子
前本 功	有働 桂子
斉藤 悠子	藤野 淳子
遠嶋 信子	藤井千恵子
八蔵巻靖子	市川八重子
米村 正男	小寺 久枝
江田 峯子	中島 雄子
土田 正夫	大木 真紀
村井ヒテ子	江尻 伸子
牛島 寛子	大金スエ子
金原美枝子	仙庭 治恵
犬塚 照夫	

御礼

先月、金曜日の将棋ボランティアさんを募集したところ、早速に犬塚照夫さんがきてくれました。この便りを読んでくださっていたことだけでも感謝でしたが、毎週来てくださるたびに、更に感謝でいっぱいです。おかげさまで、充実した金曜日の午後が過ごせています。

ボランティアさん募集

お話相手、お食事づくり、カラオケ、習字(生徒)、手芸、園芸などの趣味活動
ご都合にあわてお力をお貸しください。詳細はお問い合わせください。

